

# Monthly Report

2018.7・8月号



† INDEX †

月間活動報告

今後の予定



Vol.10

# 1. 活動報告

<7月>

7月は、6月29日に行われた学内試走見極めが合格となったため、シェイクダウンを中心に活動しました。

7月15日に第1回学内試走を行いました。KIT-18model 最初の試走で、準備や進行にメンバーが戸惑いつつも、目的である車両のトラブルシューティングを行い、走行距離を増やして信頼性を向上させることができました。また、7月22日にも第2回学内試走を行いました。第1回に比べ進行がスムーズだったということもあり、走行距離を大きく伸ばすことに成功しました。以下の表1は7月中の走行距離と車両不具合について、図1は試走の様子です。

表1 7月中の走行距離と車両不具合

7月15日 第1回学内試走結果	
走行距離	12.3km
車両不具合	・リアアップライトのロアアームブラケットが走行負荷でズレる
	・吸気エアクリナーとリアショックダンパーの干渉
	・ブレーキペダルのガタ
	・電装の接触不良

7月22日 第2回学内試走結果	
走行距離	34.2km
車両不具合	・燃料タンクの燃料満タン確認のためのサイトチューブ長さ不足
	・フロントハブベアリングナットの緩み



図1 7月試走の様子

<8月>

8月は、7月中の学内試走の成果から、8月3日に学外試走見極めを行いました。学外試走見極めは、本学の夢考房の技師が確認を行い、8月に静岡県小笠山総合運動公園エコパで開催される3支部合同試走会や中部支部主催走行技術トレーニング#3において、走行可能かどうかを判断していただきました。確認項目は、6月29日に行われた学内試走見極め時の指摘項目の修正が行われているか、7月中の学内試走の走行距離と車両不具合の修正具合です。結果は合格となり、8月6～8日に開催された3支部合同試走会、8月21・22日に開催された中部支部主催走行技術トレーニング#3に参加することができました。

8月6日～8日に開催された3支部合同試走会は、関東・中部・関西の大学が中心として参加する、静岡県小笠山総合運動公園エコパでの試走会です。この試走会では約40校の参加があり、大会スタッフによる大会と同じレベルの車検を受けることができ、大会の周回コースレイアウトで試走を行えるという貴重な機会となっています。例年弊チームはこの試走会に参加し、大会での車検審査の合格率向上とドライバー育成、車両データ収集の機会としています。以下の表2は3支部合同試走会の成果についてです。

表2 3支部合同試走会の成果

8月6～8日 3支部合同試走会	
走行距離	約10km
車検指摘項目	・ジャッキアップポイントが未塗装
	・全てのエアロパーツはリアタイヤの後方250mm以内であること、の違反
	・サスペンションのストロークが最低限50mmあること、の違反
	・メインスイッチの動作不良
	・燃料タンクとラジエーター周りのファイアーウォール不備
備考	6日は、車検合格できず、上記のレギュレーション違反項目の修正を行った。 7日は、午前中に再車検を行い無事合格。午後から走行開始。ドライバー育成と車両信頼性向上のための走行ができた。 8日は、燃料トラブルによって予定通りの走行を行えず、試走会が終了した。

8月10日にはタイヤ組み換え支援のスポンサー様である株式会社丸双ラバー様にタイヤの組み換えをお願いしました。本年度もタイヤ組み換え支援を行って頂きありがとうございました。

8月21・22日に開催された中部支部主催走行技術トレーニング#3は、13校の参加、大会の周回コースレイアウトを逆走する方式の試走会でした。大会と同じ場所で周回コースレイアウトとは異なる走行方式ですが、参加校が3支部合同試走会よりも少ないということで走行機会を得やすくなっています。以下の表3は中部支部主催走行技術トレーニング#3の成果について、図2は走行の様子です。

表3 中部支部主催走行技術トレーニング#3の成果

8月21・22日 中部支部主催走行技術トレーニング#3	
走行距離	約7km
備考	21日は、電装トラブルによって走行不可能となり、修正を行った。 22日は、電装トラブルの修正に大きく時間をとられ、走行時間が確保できなかった。



図2 中部支部主催走行技術トレーニング#3の走行の様子

8月19日には、スポンサー様である株式会社トラップ様を訪問し、シャシーダイナモを使用した車両のパワーチェックをお願いしました。お忙しいところ、弊社チームのためにお時間を割いていただきありがとうございました。いただきましたデータについては今後の車両設計に使用させていただきたく予定です。以下の図3は株式会社トラップ様で行ったパワーチェックの様子です。



図3 パワーチェックの様子

8月23日には大会見極めを行いました。大会見極めは、8月中の試走結果から、「第16回全日本学生フォーミュラ大会」に参加可能かどうかを本学の夢考房の技師が確認します。結果は無事合格となりました。

8月28・29・31日は第3~5回学内試走を行いました。全日程で天候が悪く、ウェット路面での試走でしたが、大会での悪天候を想定しドライバー育成に励みました。以下の表4は第3~5回学内試走の成果についてです。

表 4 第 3~5 回学内試走の成果

8月28・29・31日 第3~5回学内試走	
走行距離	62.9km
備考	28・29日はドライバーの参加種目の選考会を行った。各種目のタイムを計測し、速いドライバーを選定した。 31日は車両セッティングとウェット路面での走行練習を行った。 3日間で多くの試走距離を稼ぐことができ、大会直前でマシンの信頼性を大きく向上できた試走会になった。

8月30日にはタイヤ組み換え支援の sponsor 様であるガレージゴンイチ様に新品タイヤの組み換えをお願いしました。大会直前の急なお願いにもかかわらず、タイヤ組み換えを行って頂きありがとうございました。

## 2. 今後の予定

大会結果に関する詳細は KIT18-model 活動報告書にてご報告します。

- 9月12日～ KIT-19model 新チーム始動、KIT-18model 反省会
- 9月14・15日 データ取り学内試走

## **KIT Yumekobo Formula Car Project Monthly Report**

編集：若林 俊亮

発行：金沢工業大学 夢考房フォーミュラカープロジェクト  
〒921-8501

石川県野々市市扇が丘 7-1

金沢工業大学 夢考房フォーミュラカープロジェクト

E-mail: [kit\\_fmc@hotmail.com](mailto:kit_fmc@hotmail.com)

ご意見・ご感想などございましたら上記までご連絡ください。